



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 ホソカワミクロン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6277 URL <http://www.hosokawamicon.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 細川悦男
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 井上鉄也 (TEL) 072-855-2225
 総務・経理統括兼経理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	10,815	1.5	738	22.6	885	29.9	622	39.1
28年9月期第1四半期	10,654	9.3	602	—	681	—	447	—

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 2,472百万円(—%) 28年9月期第1四半期 153百万円(△85.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	14.88	14.82
28年9月期第1四半期	10.69	10.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	50,867	30,746	60.3
28年9月期	47,880	28,690	59.7

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 30,657百万円 28年9月期 28,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	7.50	—	10.00	17.50
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	7.50	—	37.50	—

※当社は、平成29年4月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成29年9月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年9月期(予想)の1株当たり期末配当金は7.5円となり、1株当たり年間配当金は15円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	3.7	1,500	7.6	1,500	9.0	1,000	4.2	23.89
通期	45,000	0.8	3,750	2.5	3,750	0.9	2,550	0.8	304.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年9月期の連結業績予想(通期)における1株あたり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年9月期の連結業績予想(通期)における1株あたり当期純利益は60円92銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年9月期1Q	43,076,347株	28年9月期	43,076,347株
29年9月期1Q	1,216,972株	28年9月期	1,221,635株
29年9月期1Q	41,854,562株	28年9月期1Q	41,864,044株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成28年12月20日開催の第72回定時株主総会において、平成29年4月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施する旨が承認可決されております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定です。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年9月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成29年9月期の配当予想

1株当たり配当金

第2四半期末 7.5円

期末 7.5円

(2) 平成29年9月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

第2四半期末(累計) 23円89銭

通期 60円92銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国トランプ新大統領に対する期待感が先行する形で、世界的に株式市場は上昇し、為替相場はドル高が進行する通貨基調となりました。

一方、前第1四半期連結累計期間と比較いたしますと、主要通貨である米ドル、ユーロ、ポンドが円高となりましたが、EU域内では底堅い設備投資意欲が見られたことに加え、プラスチック薄膜関連事業が引き続き好調であったことなどから、業績は総じて堅調に推移いたしました。

このような経済環境の中、当第1四半期連結累計期間における受注高は126億1千7百万円（前年同期比1.6%の増加）、受注残高は207億5千7百万円（前年同期比8.5%の増加）、売上高は108億1千5百万円（前年同期比1.5%の増加）となりました。

利益面におきましては、営業利益は7億3千8百万円（前年同期比22.6%の増加）、経常利益は8億8千5百万円（前年同期比29.9%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2千2百万円（前年同期比39.1%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<粉体関連事業>

当事業は、粉碎・分級装置、混合・乾燥装置及び日本市場においての大気汚染防止装置、製品捕集用集塵装置、精密空調制御装置等の製造販売、複合ナノ粒子を中心とした新素材開発とその商品化並びに微粉体受託加工サービスを提供するホソカワミクロングループの主力分野であります。

化学、医薬、磁石などの電子材料向けを中心に、世界的に受注が拡大いたしました。

これらの結果、受注高は97億5千万円（前年同期比2.3%の増加）、受注残高は147億9千3百万円（前年同期比6.8%の増加）となり、売上高は76億5千3百万円（前年同期比2.8%の減少）となりました。セグメント利益は6億4百万円（前年同期比60.7%の増加）となりました。

<プラスチック薄膜関連事業>

当事業は、単層から多層の各種プラスチック高機能フィルム製造装置の開発・製造・販売を行っております。

米国向けの他、アジア、中東、南欧など、全般的に良好な受注環境が続いております。

これらの結果、受注高は28億6千7百万円（前年同期比0.6%の減少）、受注残高は59億6千3百万円（前年同期比12.9%の増加）となり、売上高は31億6千2百万円（前年同期比13.7%の増加）となりました。セグメント利益は3億9千2百万円（前年同期比16.3%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態については、前連結会計年度末に比べ、総資産は、有形固定資産の増加などにより29億8千7百万円増加し、508億6千7百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金や前受金の増加などにより9億3千1百万円増加し、201億2千1百万円となりました。純資産は、主に為替が円安に振れたことによる為替換算調整勘定のプラスが大きくなったことにより20億5千5百万円増加し、307億4千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結会計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年11月11日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社、国内連結子会社及び一部の海外連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,642	13,192
受取手形及び売掛金	10,595	11,023
製品	1,212	1,645
仕掛品	2,649	2,714
原材料及び貯蔵品	2,031	2,173
繰延税金資産	486	557
その他	707	924
貸倒引当金	△163	△173
流動資産合計	30,162	32,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,501	16,190
機械装置及び運搬具	9,007	9,845
土地	4,296	4,386
建設仮勘定	64	193
その他	1,768	1,884
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,109	△16,064
有形固定資産合計	15,528	16,437
無形固定資産		
のれん	153	144
その他	190	186
無形固定資産合計	343	331
投資その他の資産		
投資有価証券	1,094	1,325
繰延税金資産	515	507
その他	245	220
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	1,845	2,043
固定資産合計	17,717	18,811
資産合計	47,880	50,867
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,202	4,871
1年内返済予定の長期借入金	987	974
未払費用	1,961	1,545
未払法人税等	551	326
繰延税金負債	28	95
前受金	3,224	3,968
賞与引当金	409	162
役員賞与引当金	58	22
製品保証引当金	609	576
ポイント引当金	47	54
その他	1,111	1,281
流動負債合計	13,193	13,879

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
固定負債		
長期借入金	1,902	1,849
退職給付に係る負債	3,928	4,212
繰延税金負債	—	11
その他	165	169
固定負債合計	5,996	6,242
負債合計	19,190	20,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,496	14,496
資本剰余金	5,148	5,146
利益剰余金	16,674	16,878
自己株式	△918	△915
株主資本合計	35,400	35,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△97	93
繰延ヘッジ損益	9	△36
為替換算調整勘定	△6,133	△4,401
退職給付に係る調整累計額	△576	△603
その他の包括利益累計額合計	△6,798	△4,948
新株予約権	88	88
純資産合計	28,690	30,746
負債純資産合計	47,880	50,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	10,654	10,815
売上原価	6,903	6,961
売上総利益	3,751	3,853
販売費及び一般管理費	3,149	3,115
営業利益	602	738
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	7	7
持分法による投資利益	7	3
為替差益	16	169
訴訟関連費用戻入額	33	—
その他	33	15
営業外収益合計	102	200
営業外費用		
支払利息	7	5
デリバティブ評価損	—	37
その他	15	10
営業外費用合計	22	53
経常利益	681	885
特別利益		
固定資産売却益	2	10
特別利益合計	2	10
税金等調整前四半期純利益	684	895
法人税等	236	273
四半期純利益	447	622
親会社株主に帰属する四半期純利益	447	622

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	447	622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	190
繰延ヘッジ損益	6	△45
為替換算調整勘定	△343	1,731
退職給付に係る調整額	22	△27
その他の包括利益合計	△294	1,849
四半期包括利益	153	2,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153	2,472
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,873	2,780	10,654	—	10,654
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,873	2,780	10,654	—	10,654
セグメント利益	375	469	844	△242	602

(注) 1 セグメント利益の調整額△242百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,653	3,162	10,815	—	10,815
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3	—	3	△3	—
計	7,656	3,162	10,818	△3	10,815
セグメント利益	604	392	996	△258	738

(注) 1 セグメント利益の調整額△258百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。